

第5次総合計画 中期戦略事業プラン 事務事業評価シート

事業名	世界大会を契機としたスポーツ振興事業			事業番号	12-103
事務事業担当	部名	部長名	課名	課等の長	
	保健福祉部健康づくり担当	吉川 武士	スポーツ課	杉山 秀久	

計 画 (Plan)

総合計画体系	暮らし力	まちづくり目標	1	誰もが明るく暮らせるまち	
		基本政策	3	人がつながり未来を拓く学び合うまちづくり	
		施策展開の方向	6	いつまでも学び生きがいがあるまちをつくる	
		施策	12	誰もが親しめるスポーツ活動の推進	
予算事業名	スポーツ・レクリエーション活動推進事業費				
事務区分〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 自治事務 <input type="radio"/> 法定受託事務 (選択してください)→		法令上の位置づけ	実施する規定はない	
事業開始年度	開始年度	平成30年度	～	終了年度	—
関連法令等					
国・県の計画等	ラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会推進かながわアクションプログラム		計画期間	平成28年度～平成32年度	
関連個別計画			計画期間		
実施の背景 (事業を取りまく環境・市民ニーズ)	スポーツを取り巻く環境は、ICT(情報通信技術)の発達や少子高齢社会の進展により、社会環境はもとより、市民の生活様式や価値観の変化にともない、余暇時間の使い方も多様化し、スポーツに求められる役割も年代に応じ、多様化しています。また、ラグビーワールドカップ2019や東京2020オリンピック・パラリンピックが決定されたことにより、今後のスポーツへの期待や関心も日増しに高まっていくと予想されます。				
目的 (何をどうしたいのか)	世界大会の開催を契機に、市民誰もがスポーツに親しむ環境づくりとして、市民やスポーツ関係団体との協働により、関係種目の教室・講習会等を開催し、スポーツ振興の推進を図ります。				
主な対象 (誰・何を対象に)	市民				
事業内容 (手段、手法など)	・多くの市民が参加できるスポーツプログラムとして、神奈川県や大学等と連携を図り、タグラグビーやオリンピック・パラリンピックの競技種目(以下、オリパラ種目)であるボッチャ等の教室や講習会等の検討を図り、開催します。				
事業行程	項目	年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	タグラグビー教室・講習会	検討・実施	検討・実施	継続実施	
	オリパラ種目(ボッチャ等)教室・講習会	検討・実施	検討・実施	継続実施	
目 標	【指標名】	【現状値】	年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度
	教室・講習会等の開催数	—	4回	6回	6回



事業実施 (Do)

事業実施 (D○)

事業の「取組方針」 (前年度事務事業評価)					
実施方法 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> すべて直接実施 <input type="radio"/> 左記以外				
	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	委託先又は指定管理者		
	<input type="checkbox"/> 補助金		補助先		
	<input type="checkbox"/> その他		具体的内容		
実施結果	項目	年度			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	ラグビー教室・講習会	検討・実施			
	オリパラ種目(ボッチャ等)教室・講習会	検討・実施			
実施した取組の内容	平成31年1月27日と2月16日の2日間で専修大学のラグビー部監督及び選手の協力のもと、親子ラグビー教室を実施しました。また、平成30年10月13日と11月3日の2日間でパラリンピックの競技種目である「ボッチャ」の体験会を横浜ボッチャ協会の協力のもと実施しました。				
目標の達成状況	【指標名】	【現状値】	年度		
			平成30年度	令和元年度	令和2年度
	教室・講習会等の開催数	—	4回		

コスト	年度		平成30年度 実績				令和元年度 実績				令和2年度 実績			
	事業費合計 (a)		419	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円
	内訳	国県支出金 ①	206	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円
		地方債 ②	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円
		その他特財 ③	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円
		一般財源 (a)-①-②-③	213	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円
	国県支出金の内容		神奈川県市町村スポーツ施策推進補助金 補助率:1/2											
	その他特財の内容	受益者負担	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無				前回の改定時期							
		その他												
	人件費	正規職員	0.1	人	851	千円	0	人	0	千円	0	人	0	千円
		その他の職員	0	人	0	千円	0	人	0	千円	0	人	0	千円
		人件費合計 (b)	0.1	人	851	千円	0	人	0	千円	0	人	0	千円
	トータルコスト (a)+(b)		1,270	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円	0	千円
	単位当たりコスト	対象数	定義	教室等の開催数				単位						
			対象数	4	回									
総事業費 / 対象数		317,500	円							円			円	

評 価 (Check)				
進捗状況 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 計画どおり (A) <input type="radio"/> 概ね計画どおり (B) <input type="radio"/> 計画どおり進捗せず (C)	A	左記判断理由	計画どおり指標の目標である教室・講習会等を4回開催しました。
実施水準 〔選択・記入〕	<input type="radio"/> 他市より高い水準で実施 (A) <input type="radio"/> 他市と同水準で実施 (B) <input type="radio"/> 他市より低い水準で実施 (C) <input checked="" type="radio"/> 一律に比較できない事業	—	他都市の事業内容等	東京2020オリンピック・パラリンピック等の開催に伴う機運醸成を目的とした事業は、他市でも行っていますが、事業内容がそれぞれ違うため、一律での比較は困難です。
有効性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 高い (A) <input type="radio"/> 普通 (B) <input type="radio"/> 低い (C)	A	左記判断理由	ラグビーワールドカップ及び東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を契機とした親子タグラグビー教室やボッチャ体験会は、運動・スポーツの面白さや楽しさに親しんでもらう良い機会となりました。
効率性 〔選択・記入〕	<input checked="" type="radio"/> 効率的に実施されている (A) <input type="radio"/> 改善の余地がある (B) <input type="radio"/> 抜本的な改善が必要である (C)	A	左記判断理由	市内にある専修大学や横浜ボッチャ協会との連携・協働により教室や体験会が効率的に進められ、スポーツの面白さや楽しさに親しむとともに、パラスポーツの普及も図れました。



取組の改善 (Action) へ

取組内容の改善 (Action)				
所属長による今後の方向性の判断	方向性 〔選択〕	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 見直しの上継続	事業推進上の課題	市民誰もがスポーツに親しむ環境づくりとして行っている本事業におきましても、もっと多くの市民に参加していただける工夫が必要と考えます。
令和元年度の取組方針		市民誰もがスポーツに親しむ環境づくりとして、親子タグラグビー教室やボッチャ体験会の継続開催し、世界大会開催を契機に運動・スポーツの機運醸成を図ってまいります。		
所管部長による総評		市としても、ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピックを盛り上げていくことが求められています。県や大学、関係団体と連携しながら、親子タグラグビー教室やボッチャ体験会などを開催することにより、関連競技の市民周知を図るとともに、こうした機会を捉え、誰もが気軽に参加できる生涯スポーツの振興を図っていくことが大切でです。		